

加工食品



秋田県 (株)あきた食彩プロデュース 『県産農水加工品を台湾へ』

【主な品目】

菓子等

【主な輸出先国・地域】

台湾

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成24年に、6次産業化で攻める農業への転換を目指す企業として設立され、アグリビジネス参入サービス、マーケティングサービス、情報戦略サービス等を軸に事業展開している。
- ◆ 平成26年に、台湾駐在員事務所を設立し、県産農産物を原料とした菓子の輸出に取り組んでいるほか、県等の委託を受け、台湾現地での商談会や県産食品のプロモーションの企画運営を行うなど、県の輸出振興の一端を担っている。

【輸出実績】(平成26年より輸出開始)

| | 輸出額(円) | 輸出量(t) | 出荷時期 |
|--------|---------|--------|-------|
| 平成28年度 | 673,800 | — | 4～12月 |
| 平成27年度 | 621,860 | — | |



取扱商品の
「青豆のあきたこまちクラッカー」

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出に関するノウハウの習得。
- ・ 言語の問題。
- ・ 成分分析、ラベル作成、商品開発などの輸出にまつわる新たな負担。

【生じた課題への対応】

- ・ 現地に駐在員事務所を設立。
- ・ 台北市において、商談会の開催や県産食品のプロモーション等を積極的に展開。
- ・ 体力のあるメーカーの商品を優先的に輸出対象とすること。

【対応の結果】

- ・ 輸出品の認知度の向上。
- ・ 台湾現地での人的ネットワークの拡充及び情報収集力・発信力の向上。
- ・ 輸出業務に対応できる県内メーカーの発掘。

【今後の課題・展望】

- ・ 現地ニーズに合致した商品の開発・改良の促進。
- ・ 県内メーカー及び販売先とのコミュニケーションの継続。

【ウェブサイト】 <http://www.assp.co.jp/>

【連絡先】 担当者名:アグリ業務開発・海外戦略室 佐藤幸樹 TEL:018-836-4931



現地展示会での試食販売の様子



現地バイヤーを対象とした商談会を台北市で開催